

令和6年度 清須市水防訓練に参加しました



清須市・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



○6月9日（日）庄内川水防センター一帯で「令和6年度清須市水防訓練」が実施されました。

○訓練には、清須市役所職員、消防団、消防署員ら総員266名が参加しました。

○庄内川河川事務からも奥中事務所長が参加し、参加者の水防技術を確認しました。



訓示
永田清須市長



当事務所からは
奥中事務所長が参加



採用1年～3年目の清須市職員で構成された
第5小隊は指導を受けながら積土俵工を実施



若手職員の活動を見守る奥中事務所長。訓練の
経験が実際の水防活動で大きな力となります。



まず土のう作りから始まる水防活動



土のうを積み上げ排水パイプを挟んで造られた
「月の輪工」



長い列として作り上げられた越水対策として活
用される「積土俵工」



見事に作り上げられた「積土俵工」と「月の輪
工」を巡視



奥中事務所長による講評

東海豪雨から20年～あなたの命を守るメッセージ～ （第1部）「東海豪雨を振り返る」

東海豪雨当時、清須市職員として実際に水防活動に従事された現清須市長の永田純夫氏の貴重な体験談をYouTubeでご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/watch?v=0spqPaI27hE>

